



所内 第6回 写真コンクール 入選作 「抵抗」 鉱床部 非金属課 井上秀雄

### 抵 抗

山あいから集まつた清水は瀬となり 淵となり 滝となつて岩に砕け 大海にそそがんとする一步手前で また岩にさえぎられながらも やつと待望の大海上にそそぐ何か人生航路にも似たものがある。

写真は土佐の南海岸 足摺岬をはるか 西方海上に臨み 12月というに汗ばむ程の暖かさである 写真的左手前は子供の足跡でさらに南国の感を強くする風物である。

・・・・35年5月 月例研究発表会・・・

5月10日(火) 午前10時から 本所(講の口) 会議室において開催  
演題:

1) 炭田ガス調査法に関する諸問題 (地球化学課) 本島公司

2) 北海道中軸帯の白堊系の堆積学的研究

(北海道支所) 角 靖夫

3) 北海道釧路炭田の新第三系および新第三系の特徴から見た

釧路炭田の構造発達史 (地質部) 水野篤行

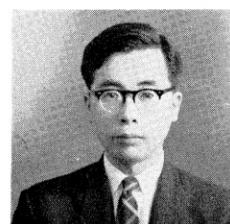
4) 北海道北見地域の地質について (北海道支所) 角 靖夫

5) 奈良県神生水銀鉱山の鉱床について

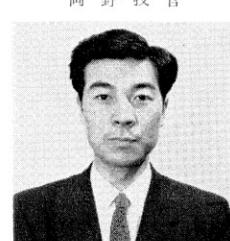
(鉱床部) 岸本文男



井上秀雄



岡野武雄



柴田義理

・沢田秀穂技官 パミール高原へ

地質部沢田秀穂技官は 京都大学学士山岳会主催のパミール高原学術調査のため 去る5月25日東京羽田空港から出発した なお調査団一行は 団長 酒井静岡大学教授(生物) 副団長 吉井京都大学助教授(生物) 沢田技官(地質) 広瀬 住友化学KK(生物化学) 酒井京都大学大学院学生(地理) 岩坪京都大学大学院学生(森林生態) の諸氏で 本年10月帰国予定である

・岡野武雄技官 インドネシアへ

鉱床部岡野武雄技官はインドネシア国の化工业調査のため 去る5月31日東京羽田空港から出発した 同技官はジャワ島東部地区的化工业原料(石灰岩)資源の調査を担当する なお 帰国は7月上旬の予定

・柴田技官 ケンブリッジ大学へ留学

技術部地球化学課の柴田賢技官はイギリス ケンブリッジ大学へ地質年代決定法の研究のため 来る7月18日横浜港から出発の予定 なお 帰国は来年7月末頃